児童手当 受給	事由消滅届																	
#WE = 0.	提出年月日 ※受付確認年月日																	
荒川区長 殿	<u> </u>																	
受 氏名	生年月日 昭和 マ成																	
A (法人名等)   住所 〒																		
者 (法人の主たる 事務所の所在地)	電話 ( )																	
1. 受給者が日本国内に住所を有しなくなった	É																	
<ul><li>2. 受給者が他の市町村(特別区を含む)に転出した</li><li>3. 受給者が児童と別居することとなった(単身赴任の場合を除く)</li><li>4. 未成年後見人でなくなった</li></ul>																		
										5. 父母指定者でなくなった(児童の生計を維持する父母等の帰国)								
										6. 児童について、次の事実が生じた								
① 死亡した 消滅した																		
受 <b>給</b> 事 由 ② 監護しなくなった																		
③ 生計を同じくしなくなった	③ 生計を同じくしなくなった																	
ものを○ ④ 生計を維持しなくなった で囲んで	④ 生計を維持しなくなった																	
	⑤ 日本国内に住所を有しなくなった(留学を理由とするものを除く)																	
⑥ 児童自立生活援助を受け、里親等への た	の委託又は児童福祉施設等への入所若しくは入院し																	
⑦ その他 (	)																	
7. その他(	)																	
6 の 場 合 に お け る 児 童 の 氏 名																		
消滅事由の発生した年月日	令和 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・																	
備																		
考																		
<ul><li>高 市工の込むとしては、これできる。</li></ul>																		
<ul><li>◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。</li><li>◎ ※印の欄は、記入しないでください。</li></ul>	受付   入力   確認																	
◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。																		

## (裏面)

## 注意

- 1 受給者が他の市町村(特別区を含みます。)に住所を変更したことにより児童手当の受給事由が消滅した場合で、その住所の変更について、転出届に児童手当の受給者であることを書いて提出した場合には、この届は提出する必要はありません。なお、6の⑦又は7を○で囲んだ場合は、()内にその理由を具体的に記入してください。
- 2 全ての児童が 18 歳に達する日以後最初の3月 31 日を経過したことにより、児童手当の受給 事由が消滅した場合、この届を提出する必要はありません。
- 3 「生年月日」の欄は、受給者が法人である場合は記入する必要はありません。
- 4 6の⑥は、児童自立生活援助、委託又は児童福祉施設等への入所若しくは入院が2月以内の 期間を定めて行われたものである等一定の要件に該当する場合は該当せず、この届を提出す る必要はありません。

## 備考

- 1. 必要があるときは、所要の変更又は調整を加えることができる。
- 2. 受給資格者に周知することにより、注意事項を省略することができる。

(表面)

記入	例	児童手当	<b>é</b> 受給事	事由消滅局		認定番号 出 年 月 日	※受付確認年月	日		
荒川区長	殿				令和	0 · 0 · (	令和・・・・			
(ふりがか 受 氏名	(£)		ワ タロウ			生年月日	昭和・・・・	$\bigcirc$		
給(法人名)			太郎			工中刀口	平成			
を 者 ・ は法人の主 事務所の所		6 - 8501 区荒川2-2-3			電話	090 ( )(	000 ) 0000	)		
	1. 受給者が日	本国内に住所を有	しなくなった							
(	2. 受給者が低	也の市町村(特別区を	を含む)に転	出した						
	3. 受給者が児童と別居することとなった(単身赴任の場合を除く)									
	4. 未成年後見人でなくなった									
	5. 父母指定者でなくなった(児童の生計を維持する父母等の帰国) 6. 児童について、次の事実が生じた									
Mr. N. P. N. A.	① 死亡した									
消滅した 受給事由	② 監護しなくなった									
該当する	③ 生計を同じくしなくなった									
ものを○	④ 生計を	④ 生計を維持しなくなった								
で囲んで   ください	⑤ 日本国内に住所を有しなくなった(留学を理由とするものを除く)									
	⑥ 児童自立生活援助を受け、里親等への委託又は児童福祉施設等への入所若しくは入院し									
	た	,		,						
	⑦ その他	. (		)						
	7. その他(			)						
6 の 場	合におり	ける児童の	氏 名							
消滅事	由の発	生した年	月日	令和	00	. 00	. 00			
備		00	)県()()	市〇〇1-	-1-1	[				
考										
		転	出の場	合は、	坛出:	先の住所	fを し	$\Box$		
◎ 裏面の注意			記入く	ださい	(国外	トの場合	iは国名)			
<ul><li>◎ ※印の欄目</li><li>◎ 字は、楷書</li></ul>	ょ、記入しなし	いでくたさ ではっきり書いて・	ください。							